

人権だより

第1号

平成27(2015)年7月17日

大阪府立野崎高等学校

人権教育推進委員会

1. はじめに

こんにちには。人権教育推進委員会です。(略して「人推委」)人推委では今年、不定期ですが、「人権だより」を発行していこうと思います。今号が第1号です。人権に関する話題についてや本校での人権に関する取り組みについて、幅広く皆さんにお知らせしていこうと思います。

2. 1年生 携帯・スマホに関する講演

6月4日(木)、1年生を対象に本校体育館において、KDDIから講師を招いて、携帯・スマホの危険性や安全な遣い方に関する講演を聴きました。講演の中で、「デジタルタトゥー」という言葉を教えてもらいました。「ネットやSNS上にアップした写真や動画はまるでタトゥー(入れ墨)のように半永久的に消すことが出来ない」ということでした。

「ノリでアップして、後々ほんとに困らないですか？」

「一緒に写っている人に許可は取っていますか？」

「それをアップすることで誰かを傷つけることは無いですか？」

「誰かに悪用される危険性がある事を分かっていますか？」

アップする前に少し冷静になって考えてみて欲しいと思います。

ところで、講演の前に1年生には日頃の携帯・スマホの使い方についてアンケートを取りました。そのデータを少しだけ載せておこうと思います。

1年生のスマホ保持者の割合は、なんと・・・
94%!!!2、3年生においてはもう少し高いと推測できます。また、ラインの使用率は・・・**91%!!!**ほとんどの人が使用しているようです。

スマホを一日平均どれくらい使うか？については、**5時間以上が42%！ 4時間以上が18%！**スマホ依存が心配な数字です。

スマホを使っていて以下のように感じている人もいます。

「面と向かって何かを言うより、スマホを使ったほうが言いやすい」 = **40%**

「言いたいことがきちんと相手に伝わらなかった(誤解された)」 = **27%**

「直接言ってほしい本音や大切なことをメールで言われた」 = **25%**

やっぱり、ラインなどSNSやメールでのやり取りでは言いやすさがある反面、自分の言いたいことが必ずしも相手に100%伝わるものではないことを知っておく必要があるようです。また、大切なことはちゃんと面と向かって直接言って欲しいものですね？いつでもスマホの向こう側にいる相手の気持ちになってみる事が大切です。